

第2回 教育課程編成委員会 議事録

【日時】平成28年9月1日(木)10:00～11:00

【会場】パシフィックテクノカレッジ学院 7階 会議室

【委員】	上江洲 博	那覇電気工事業協同組合	理事
	崎山 秀樹	株式会社東洋設備	常務取締役
	福富 健仁	国立沖縄工業高等専門学校	非常勤講師
	♯野 信成	学校法人パシフィックテクノカレッジ学園	理事長
	村田 透	専修学校パシフィックテクノカレッジ学院	学院長
	大城 勝	専修学校パシフィックテクノカレッジ学院	教務課長
	♯野 宙直	専修学校パシフィックテクノカレッジ学院	電気機械科主任
	山川 正人	専修学校パシフィックテクノカレッジ学院	総務課長

(敬称略)

1. 開会宣言(山川 正人)
2. 企業等と連携して実施する実習等の報告(山川 正人)
 - ①授業科目・実習Ⅱの時間内に(株)佐久本工機と連携して「高所作業車(10m未満)運転特別教育」及び9社でインターンシップを実施した。(山川 正人)
 - ②インターンシップを受け入れたが、当社にとってもメリットがあった。社員が教える立場となり良い経験になった。(上江洲 博)
 - ③8月の実施時期を前倒しし、体験した職種で納得の行かない学生は別職種で2回・3回と実施することで、就職のミスマッチを低減できるのではないか。(崎山 秀樹)
3. 企業等と連携して実施する教員研修の報告(山川 正人)
 - ①平成27年度実績報告(山川 正人)
 - ②平成28年度計画報告(山川 正人)
4. 学院施設について(山川 正人)
 - ①5階6階教室及び7階8階事務室会議室の空調設備を全面改修した。
 - ②5階コンピュータ室の配線を全て床下埋設し床面をフラットに改修した。

5. 意見交換

①経済的な理由で学業を断念する学生を支援するため、給付型企業奨学金の創設を検討している。(上江洲 博)

②インターンシップで実際の職務を体験させていただき、学生の就職に対するミスマッチを低減できると確信した。(村田 透)

③インターンシップの前倒し及び期間の見直し、複数回実施等を次年度カリキュラム編成で見直しをかける。(♫野 宙直)

④職業実践専門課程は平成26年にスタートした。その間当学院はしっかり基礎を築き、今月申請書を提出する。電気機械科を足掛かりに、次年度は残りの3学科を申請する。

今回得られた情報を整理して、学院でできることを見直す。(♫野 信成)

6. 学院長、理事長 謝辞。

7. 閉会